



めばえ

令和2年 7月 31日
発行 第5号

♡園長の HUG KUMI メッセージ♡

2月下旬からじわじわと感染が拡大し、緊急事態宣言での限定開園も経験、解除された5月中旬からは宣言時よりも多い感染者数で、毎日最多を更新しているコロナ・・・

本来であれば、保護者も一緒に楽しめた夏祭りや、プール遊び等すでにたくさんの行事を経験し、夏を満喫しているはずの今月ですが、残念ながらまだまだコロナ禍では制限のある遊びの展開です。

加えて各地域で起きている自然災害～先週、熊本に支援物資を届けるため3か所訪問いたしましたが一階部分は泥流に浸かり、遊具も書類も悲惨な状況でした。密を避けなくてはいけない中、一部屋に複数クラスが合同保育を行ったり給食が提供できなかったりと、混乱の中でも保護者の協力で土砂を取り除いたり、連結カーペットを床に敷き詰めて湿気を防ぐ工夫等垣間見ることが出来ました。わが身と捉えできる支援を行いたいと思います。

コロナ禍+災害への備えと、いつも以上に気を遣う中、子どもの育ちは止めるわけにはいきませんので園でも工夫を重ねて保育の展開をしているところです。

いろいろともどかしく想うものの、何よりも体調管理が最優先！どうぞご家庭でも睡眠と栄養をしっかり取っていただき、昼間の生活に影響が出ないようにご配慮下さい。特に夜の食事からの時間が一番長いので必ず朝の水分栄養補給のための朝食はしっかりと取られて下さい。

まだまだ新しい生活様式での日常で、送迎時にはお待たせすることも多々あると思います。さらに園内の様子を見たいという想いもあるでしょうが、職員同士のチームワークと配信等努力いたします。

とはいえ、園がクラスターになる、子ども同士で感染する、保育者も感染する…ことは100%防ぐことはできません。隣接した福岡市でも園でクラスターが発生しました。手洗い消毒等は皆様自身もくれぐれもお気を付けください。

大人の時間で振り回すのではなく、子どもの時間に合わせて保護者の皆様も少しゆったりとした夏になりますように！



・ 8月行事予定

7月29日(水)～4日(火):
ひまわり絵画展(宙組)
18日(火): 芝生化イベント
21日(金): 夏まつり
25日(火): 誕生会

【職員キャリアアップのための研修】

- ここでは、職員のスキルアップのための研修・研究会について、お伝えします。

7日(金): クライシスコミュニケーション
研修(WEB)

※園内研修も積極的に組み入れて実施

・ おしらせ

先日“夏の生活のプリント”でお伝えしました通りに

7日(金)8:00～17:00に芝生用のスプリンクラー設置の工事が入ります。

送迎の際は、十分お気をつけてください。

楽しいとみ~つけた!

ひまわりの絵を描きました♪
8月4日までリバーウォーク
5F 市民ギャラリーに飾っています!



これ、使おう♪

黄色いのが
ある!!

ほし組
いろいろな素材を使って...



つき組
筆で...



花びら
いっぱいあるよ!

にじ組
デッサンで...





ふわふわ組

☆保育者と一緒に様々な感触に触れることを楽しむ。

★体調や生活リズムを整え、暑い夏をゆったりと過ごせるようにする。

友だちに触れようとしたり、「ばあ」と顔をのぞかせて笑い合ったりする姿も見られるようになってきたふわふわ組さん。タライの水に触れてみたり、水が入った容器をひっくり返してみたりしていました。水遊びと一緒に片栗粉などの感触遊びも取り入れます。

また暑さから食欲が落ちたり疲れが出たりするので、水分補給・休息を十分にとり生活リズムを整えて健康に過ごせるようにします。



きらきら組

☆水遊びや感触遊びを全身を使って楽しんだりごっこ遊びをしたりする。

★スプーンや皿の持ち方を知り、簡単なマナーを守って食事が出来るように援助をする。

友だちと、園庭の散歩を楽しむ中で「あ、セミの声する!」と、夏の動植物へ興味が出てきました。

また、水遊びでは水面を叩き「つめたーい」と喜び姿が見られます。水の感触を全身で楽しんだり友だちや保育者とごっこをしたりします。

食事面では、「先生食べたよ」と苦手な物も自ら食べる姿が見られます。保育者が手本となり正しいスプーンの持ち方を知らせます。



つき組

☆昆虫や植物など夏らしい自然に触れながら疑問や関心を持って観察などを楽しむ。

★使い終わった物を片付ける意識を高め整頓する心地よさを味わえるようにする。

ひまわりの描画を通して「花の中に種みたいなのがあるよ」と虫眼鏡を使ってじっくり観察を楽しんでいます。野菜も生長しているので収穫を通して食への関心も深め、絵を描いたり観察したりします。

制作への意欲が高まっている反面、出した道具や制作中に出たゴミ等が、そのままになっていることがあります。片付けることを意識しながら必要な物とそうでないものを分け丁寧に制作を行えるように誘いかけていきます。



ゆらゆら組

☆保育者と一緒に全身を使って夏の遊びや運動遊びを楽しむ。

★スプーンやフォークを使って意欲的に楽しく食事がとれるようにする。

「きらきら ひかる～」と、きらきら星の歌を振り付で歌ったり、セミの声に気付き「なあに?」と興味をもったりしているゆらゆら組さん。引き続き夏の遊びを(水・氷・泥・絵の具など)十分に楽しみ遊びを通しての気付きや発見を受け止め、興味・関心を広げていきます。

また、ジャンプや段差の昇り降り、走るなど体を動かす楽しさが味わえるようにします。

一人一人のその日の体調に合わせて食事量の加減をしながら「楽しく食べる」時間を大切にする中で食具の使い方の配慮を行います。



ほし組

☆友だちと一緒に夏ならではの遊びや様々な運動器具を使い、体を動かすことを楽しむ。

★自分の物や友だちの物との違いに気がついて整理整頓を丁寧に出来るようにする。

戸外へ行くと「セミはどこにいるかな?」「ダンゴ虫がいたよ!」と虫探しに夢中です。引き続き、水・泥あそびや虫取りなど夏ならではの遊びを楽しむと共にマットや平均台等を使った運動遊びを取り入れ、自分で出来た喜びを感じられるようにします。

「これは誰の?」「これは〇〇ちゃんの?」と自分の物と区別することが出来ているので、物を大切にする気持ちを育てながら、整理整頓が出来るように援助します。



にじ組

☆虫・植物に触れ、夏ならではの遊びを楽しみながら友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

★食事の後片付けや掃除をしたり、次に使いやすいように玩具等を整理したり出来るようにする。

バケツ稲も大きくなり「稲、長くなったね!」と友だちと長さを計って楽しんでいきます。水が減ると水をあげ「お米出来るかな?」と楽しみにしています。また、鬼ごっこや鉄棒など体を動かす遊びを楽しんでいるので、ルールのある遊びを取り入れ友だちと協力する心地よさを味わえるようにします。

食後、机や床を拭いたり使った玩具を片付けようとする姿が増えてきました。身の回りを綺麗にする心地よさを知らせ、どうすれば次に使いやすいか考えて取り組めるようにします。